

山梨大学 土木環境工学科 地域防災・マネジメント研究センター

平成25年度第5回連絡会議 議事録

日時：平成26年3月10日13時30分～15時00分

場所：山梨大学工学部B1号館3階多目的室

参加者：山梨県（城野，井上，若尾，渡辺，深沢），山梨大学（鈴木，後藤，武藤，秦，荒木，宮本）

オブザーバー：甲府河川国道事務所（坂本），甲府地方気象台（山口）

※敬称略

配付資料	5-1	平成25年度第5回連絡会議議事次第
	5-2	平成25年度第4回連絡会議議事録
	5-3	平成25年度第5回連絡会議出席予定者名簿
	5-4	今年度事業成果報告（全5枚）
	5-5	来年度事業計画（全7枚）
	5-6	センター要綱とその改正案に関する資料（全2枚）

**1. 前回議事録の確認**

前回議事録案について確認があり，承認された。

**2. 今年度事業成果について**

配布資料に基づき，今年度の事業成果について協議が行われた。主な協議・確認事項は以下の通り。各資料は本日の協議を受けて修正を行い，3月19日の運営委員会時の資料とする。

**(1) 集落の孤立化対策事業**

来年度事業の中で，県や市町村の有する記録を集積して過去の土砂災害履歴に関するデータベースを構築する。プレスリリース資料にデータベース作成の旨について調整することとし，具体的な文面を運営委員会までに大学と県で協議する。

**(2) 災害時インフラネットワーク維持施策**

実際の被災シナリオの想定に関して，甲府盆地内の地震動の詳細な予測に関する研究との連携も今後検討していく。

**(3) 情報システム**

資料に記載の内容について問題なく了承された。

**(4) 防災教育**

山梨防災教育研究会の設置に関して，研究会設立に向けた準備会を立ち上げる。構成メンバーについては今後調整を進めるものとし，プレスリリース資料には記載しない。

**(5) 市町村災害対応力強化支援事業**

資料に記載の内容について問題なく了承された。

### 3. 来年度事業計画について

配布資料に基づき、来年度事業計画について協議が行われた。主な協議事項は以下の通り。  
各資料は本日の協議を受けて修正を行い、3月19日の運営委員会時の資料とする。

#### (1) 孤立化対策

南部町を検討対象とするかは、事業を進めながら調整していくものとする。

#### (2) 現場巡視システム

資料に記載の内容について問題なく了承された。

#### (3) インフラネットワーク維持施策

事業名からは「ネットワーク」を外して再検討する。また、現在の資料だけでは事業全体のイメージがつかみにくいため、対象のインフラを絞り込むと共に、事業イメージのポンチ絵を作成する。

#### (4) 防災教育

事業名は対象を絞り込んだテーマに変更する。「甲斐の国・防災リーダー養成講座」は今年度の事業の継続であることから資料には記載せず、前述の準備会設立を中心とした説明とする。

#### (5) 自主防災組織・活性化特別推進事業

学校区を事業対象とするのであれば入念な準備が必要。また、その際に学校そのものを取り組みの中に入れるかどうか重要な要素となるが、誰が主導を取るかなど問題がある。そのため、複数の地域を対象とするよりも、手を挙げた場所に限定して事業を行っていくのが望ましい。

#### (6) 市町村災害対応力強化支援事業

資料に記載の内容について問題なく了承された。

### 4. その他

- ・ 今年度事業成果と来年度事業計画の2点の資料は、上記の協議事項を反映した修正の後、3月17日（月）までに事務局宮本まで送付する。
- ・ センターの母体となる土木環境工学科の体制に合わせて、センターを防災・維持管理・都市環境の3部門体制とし、運営委員会の構成・センター要綱・センターウェブサイト反映する案が協議された。

### 5. 今後の予定

- ・ 4月7日（月） 13時30分～ 平成26年度第1回連絡会議
- ・ 4月16日（水） 13時30分～ 平成26年度第1回運営委員会
- ・ 4月30日（水） 13時30分～ プレスリリース

作成日：2014年3月10日（文責：宮本）